

はじめに

本報告書は、2013 年 12 月に開催した「田中正造没後 100 年記念『田中正造とアジア』」の催しの報告集です。

2013 年の「田中正造とアジア」は、予想もしない大きな成果を得ることができました。前々から田中正造没後 100 年を記念して、附属多文化公共圏センターで催しを行おうと考えていましたが、2012 年 10 月に病気に罹り、その年の催しさえ、多くの人々のご協力できやうと実施できた有様でした。ですから、田中正造没後 100 年記念事業を計画することさえままならなかったのです。しかし、実施計画を締め切り直前に提出し、その年の 12 月に開催するという措置をとることによって辛うじて実施が可能となり、とにかく言い訳ができると安堵したというのが実態で、その内容がどうなるかまで考えることができませんでした。ところが、企画者の予想をはるかに超えて内容の豊かな催しとなったことは、本報告書をお読みいただければお分かりになると思います。企画実施者冥利に尽きました。

本来ならば報告書はその年に作成されなければなりません。しかし、私が 2014 年 3 月に定年退職になったこと、それに附属多文化公共圏センター職員の芳賀陽子さんが外国に転居するためお辞めにならなければならなくなり、芳賀さんに全面的に依拠していたため、このように作成が遅れてしまいました。心よりお詫び申し上げますとともに、この報告書作成は附属多文化公共圏センターの山澤明美さんのご尽力がなければ出来上がりませんでした。心より御礼申し上げます。

「田中正造とアジア」は多くの人々のご協力によって実現したものです。改めて感謝の意を表します。

2015 年 3 月

企画者 高際澄雄